(公社)農業農村工学会 農業農村整備政策研究部会 第11回研究集会の開催のお知らせ(参加費無料) (第2報)

((公社)農業農村工学会技術者継続教育機構認定プログラム申請予定)

農業農村整備政策研究部会は、農業農村整備政策を進化・発展させるため、行政 関係者、研究者、技術者などが日々の研鑽の成果を発表する研究集会を年1回開催 しています。この度、下記の通り第11回研究集会を開催することとなりました。

食料・農業・農村基本法の見直しが議論されている中、気候変動など目まぐるしく移り変わる経済社会に対応した農業農村整備政策の推進は、農業の基盤強化と豊かな農村の実現にとって急務です。この研究集会を農業農村整備政策の進化・発展に向けたフリーでオープンな議論の場としたいと思いますので、行政関係者、研究者、技術者などの皆様におかれましては、是非ご参加いただきますようお願いいたします。

- 1. 日時: 令和6年1月15日(月) 14:00~17:00
- 2. **場所**:オンライン(Webex)

オンライン参加の情報は、下記 4. により参加申込いただいた方に<u>前日の1月14</u>日(日)までにはメール送信します。

3. **プログラム**

Org. 吉川 夏樹 新潟大学農学部教授

- (1) 開会挨拶(14:00~14:05) 吉川 夏樹 部会長
- (2) 発表(14:05~16:05)
 - ①農地整備の SDGs に関する国際世論の高まりと我が国特有の取組 花田 潤也 農林水産省 農村振興局 整備部 農地資源課 経営体育成事業整備推進室 課長補佐(経営体育成事業企画班担当)
 - ②水資源機構における利水ダムの事前放流による取組み
 - ~愛知用水牧尾ダムの事例~

谷藤 政弘 (独)水資源機構 愛知用水総合管理所 牧尾管理所 所長代理

- ③成田用水の成り立ちと改築事業〜地域と共に〜 綾木 浩之 (独)水資源機構 成田用水事業所 所長
- ④低平地に導入された配水槽式自然圧パイプラインの効果と課題
 - ○竹田宏太朗 新潟大学自然科学研究科 宮津 進 新潟大学農学部 助教 吉川夏樹 新潟大学農学部 教授

- (3)質疑応答・フリーディスカッション(16:05~16:55))
- (4) 閉会挨拶(16:55~17:00) 長田 敦司 副部会長

4. 参加申込

参加ご希望の方は、<u>1月 10 日(水)15:00 までに</u>下記の部会幹事(葭井)まで、 ①氏名、②所属、③メールアドレス、④農業農村工学会技術者継続教育機構個人 登録番号(登録者のみ)を E-mail にてご連絡ください。

農業農村整備政策研究部会 幹事(会計·名簿担当) 葭井功治((一財)日本水土総合研究所)

E-MAIL:koji-yoshii@jiid.or.jp、TEL: 03-3502-1387

5. 問い合せ

農業農村整備政策研究部会 部会長 吉川夏樹(新潟大学農学部)

E-MAIL: natsuky@agr.niigata-u.ac.jp、TEL: 025-262-6653